

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国連環境計画拠出金	担当部局庁	総合政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度～	担当課室	海洋政策課	課長 大石 英一郎				
会計区分	一般会計	施策名	4 海洋・沿岸域環境や港湾空間の保全・再生・形成、海洋廃棄物処理、海洋汚染防止を推進する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日本海を含む日本周辺海域の環境保全と改善に取り組む枠組みである「北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)」に対して、資金的な支援をすることにより、我が国が接する日本周辺海域の海洋環境の改善を目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NOWPAPは、国連環境計画(UNEP)の提唱する地域海計画の一つであり、日本海を含む日本周辺海域の環境保全と改善を目的とした北西太平洋地域海計画として日本・中国・韓国・ロシアが参加している。我が国は2000年に事務局を国内(富山市)へ招致しており、国土交通省は富山県と外務省と共にその事務局運営費を拠出している。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	16	14	13	12	12	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	16	14	13	12	12	
		執行額	14	14	13			
	執行率(%)	87.5%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	我が国の沿岸に重大な被害を及ぼす海洋汚染等の件数	成果実績	件	0	0	0		
		達成度	%	100	100	100		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	NOWPAPの運営経費にかかる拠出金であり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	—		算出根拠	拠出金であり、単位当たりコストの算出にはなじまない。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	国連環境計画等拠出金(国連環境計画拠出金)	12百万円	12百万円					
	計	12百万円	12百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民生活に深刻な影響を及ぼす海洋の油流出を防止する国際的な枠組みに対し我が国として参画し、国際約束の中で行われる事業であるため国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	NOWPAPの事務局運営費としての経費であり限定されたものである。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	油流出事故を防止するために、各国間の協力体制の整備や合同訓練を行い海洋汚染防止に関し着実に取り組んでいる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>国連環境計画(UNEP)からの請求に基づき、適正に処理されている。加盟国とも連携を図りつつ、引き続きNOWPAPに対して効率的な運営を求めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>国際約束で決められた分担金を支出しなければならないことから、現状通りとする。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>現状、執行経過については報告を受けているが、引き続き、効率的な執行を求めていく。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー	21	平成23年行政事業レビュー	35

※平成23年度実績を記入

国土交通省
13百万円

【拠出金】

A. 国連環境計画(UNEP)
13百万円

(北西太平洋地域海行動計
画(NOWPAP)の運営)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.国連環境計画(UNEP)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	事務局職員(3名)	58			
その他	国連環境計画(UNEP)による管理費	7			
	※富山県、外務省、国交省による拠出された運営費全体の使途(2010年度)				
	上記の内、国交省負担分	13			
計		13	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.国連環境計画(UNEP)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連環境計画	「北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)」に対しての支援	13-	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					